

2022 年 6 月 21 日
HOYA 株式会社 アイケアカンパニー

「アイシティ eco プロジェクト」
岩手県紫波郡矢巾町と東北地区初めての協定締結
使い捨てコンタクトレンズ空ケースの回収活動を開始

<https://www.eyecity.jp/eco/>



コンタクトレンズ専門店「コンタクトのアイシティ」を事業展開する HOYA 株式会社 アイケアカンパニー（事業所在地：東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス 6F）は、2022 年 6 月 17 日（金）に、岩手県紫波郡矢巾町との『使い捨てコンタクトレンズ空ケースの回収に関する協定』を締結いたしました。

本件は、「豊かな生活環境を守るまちづくり」をまちづくりの方針に掲げ、様々な環境施策に取り組んでいる岩手県紫波郡矢巾町と、さらなる“循環型社会（リデュース・リユース・リサイクル）の構築”を目指す「アイシティ eco プロジェクト」の目的とが相まって締結されました。

この協定内容は、HOYA 株式会社 アイケアカンパニーが行う使い捨てコンタクトレンズ空ケース回収の取組について、岩手県紫波郡矢巾町が情報発信・回収活動を行い、町民の皆さんに広くプラスチックごみ削減と資源再生の意識を啓発していくというものです。世界で広がっている持続可能な SDGs 社会の実現への取り組みに、当社少しでも貢献できるよう、これからも「アイシティ eco プロジェクト」を推進していきます。

＜アイシティ eco プロジェクトについて＞

「アイシティ eco プロジェクト」は、リサイクルが可能な使い捨てコンタクトレンズの空ケースを対象に、全国のアイシティ店舗に専用ボックスを設置して回収するリサイクル活動です。3 つの社会貢献（1.空ケースの再資源化による環境保全、2.障がい者の自立・就労支援、3.日本アイバンク協会への寄付）へとつないでいくことを目的として、2010 年より業界初のこの活動をスタートし、今年で活動期間は 12 年目を迎えました。

活動開始以来、多くの団体様、自治体様、お客様にご賛同とご協力をいただきながら、幅広く回収活動を行っています。購入店舗やメーカー問わず回収した後はリサイクルメーカーに売却。その収益を公益法人日本アイバンク協会に寄付し、視力を再び取り戻したいと願う方々のために役立てています。しかし、年間約 3,000 トンが未だゴミとして処分されているのが現状です。その為、今後も、より多くの方々にご協力いただきながら、社会貢献活動の輪を広げていけるよう、取り組んでまいります。

【現在の参加団体数】※回収活動にご協力いただける団体様を随時募集しております。

学校 1982 校（小・中・高・大学・専門含む） 企業 840 社 2308 拠点（事業所・支店含む） 自治体 160 拠点（公共施設含む）

※2022 年 5 月時点

【回収量と寄付金額】

累計 473.10 t（コンタクトレンズ空ケース約 4 億 7300 万個分）※2022 年 5 月時点

累計 1310.50 t-co₂（東京ドーム 78.5 個分）の二酸化炭素の削減に貢献 ※2022 年 5 月時点

累計寄付金額 10,420,479 円 ※2022 年 5 月時点

以下のとおり協定を締結し、使い捨てコンタクトレンズ空ケースの回収活動を推進いたします。

【概要】

1. 協定の名称 『使い捨てコンタクトレンズ空ケースの回収に関する協定』
2. 協定締結日 2022 年 6 月 17 日（金）
3. 回収拠点 矢巾町役場, やはぱーく(矢巾町活動交流センター), 矢巾町公民館,
JR 東日本 矢幅駅, 町内中学校

4. 役割分担

- ・岩手県紫波郡矢巾町
⇒事業の周知・適正排出の広報
⇒回収した空ケースの収集・運搬

- ・HOYA株式会社 アイケアカンパニー
⇒回収資源の管理



■HOYA 株式会社 アイケアカンパニーについて



「ライフケア」「情報・通信」の分野で、国内外トップクラスのシェアを多数持つ HOYA 株式会社の中心事業のひとつでコンタクトレンズ専門店「コンタクトのアイシティ」を展開しています。世界有数の企業である HOYA 株式会社の強固な経営基盤をもとに、アイケアカンパニーは着実な成長と大きなチャレンジの両方を成し遂げています。

■会社概要

会社名／事業部名 : HOYA 株式会社 アイケアカンパニー
事業部所在地 : 東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス 6F
事業内容 : コンタクトレンズおよびコンタクトレンズ付属品の販売
アイシティ店舗数 : 361 店舗(2022 年 6 月 1 日現在)
URL : <https://www.eyecity.jp/>